

緊急地震速報  
〇〇県沖で地震、強い揺れの  
地域、近畿、四国、中国



# 10月1日スタート 緊急地震速報

## ご存知ですか？緊急地震速報

地震が恐ろしいといわれる理由の一つは、何の前触れもなく、突然、大地が揺れだすことです。

しかし、大きな揺れが来る前のわずかな数秒間であっても、事前にそのことを知って身を守る行動を取れば、被害を軽減することができるともいわれています。

これを可能にするのが、「緊急地震速報」です。これは、最大震度5弱以上と推定される地震のときに、強く（震度4以上）揺れる地域名を、揺れが来る前にお知らせするものです。

## 緊急地震速報の利用の心得 「周囲の状況に応じて、慌てずに、まず身の安全を確保する」



### 家庭では…

頭を保護し、大きな家具からは離れ、丈夫な机の下などに隠れる。慌てて外に飛び出さない。



### 人が大勢いる施設では…

施設の係員の指示に従い、落ち着いて行動する。慌てて出口には走り出さない。



### 街中では…

ブロック塀の倒壊などに注意する。看板や割れたガラスの落下に注意し、建物から離れる。



### 自動車運転中は…

慌ててブレーキをかけない。ハザードランプを点灯し、揺れを感じたらゆっくり停止する。

## 緊急地震速報の仕組み

現在、気象庁を中心に運用準備が進められており、テレビやラジオなどによる放送を含め、10月1日から広く提供が開始されます。

緊急地震速報は、震源に近い観測点で地震を感知して、震源や地震の規模を表すマグニチュードなどを直ちに推定し、大きな揺れが迫っていることを知らせることを目指す情報です。

ただし、情報提供から大きな揺れが始まるまでの時間が、長い場合でも数十秒程度で、また震源

に近い地域では揺れ始めまでに情報が間に合わない場合もあるなど、技術的な限界もあります。

## 有効活用のために

緊急地震速報を有効に活用するためには、情報を受けた後、揺れが始まるまでに適切な行動を取ることが重要です。

左記の「緊急地震速報の利用の心得」を理解し、日ごろから地震被害に備えましょう。

■問い合わせ 岡山地方気象台  
防災業務課 (TEL) 086-1223-1334、総務課行政係 (TEL) 0205

## 台風災害への備え

台風シーズンを迎え、万一の災害に備えて、次の項目を確認しておきましょう。

■ 台風がくる前の点検と備え

■ 窓ガラスのひび割れ、窓枠のがたつき、補修・補強

■ 屋根瓦や外壁のひび割れ、ずれ、はがれの補修・補強

■ 風で飛ばされそうな物やアンテナなどの固定

■ 非常持出品の準備や避難場所の確認（6月号参照）

■ 台風が接近したら

■ 気象台発表の台風情報に注意する。

■ 土砂崩れ、がけ崩れが起こりそうな場所、増水した川や側溝などには近づかない。

■ 危険を感じた時、また市から避難勧告・指示があった時は速やかに避難する。

■ 避難時にはヘルメットや保護帽で頭部を保護し、倒木や飛来物に注意して避難する。

■ 問い合わせ 総務課行政係 (TEL) 0205

■ 問い合わせ 総務課行政係 (TEL) 0205

# 地上デジタル放送

# への移行

■問い合わせ

企画課情報係 (TEL) 0210

平成13年の電波法の改正により、平成23年7月24日で、地上アナログ放送は終了し、デジタル放送に完全移行します。

## なぜ地上デジタル放送に変わるの？

(1) 高品位な放送の提供 (2) 受信障害の解消 (3) 電波資源の有効利用を目的に、アナログ放送から地上デジタル放送へ移行することが、法律により定められています。

## 地上デジタル放送のメリットは？

地上デジタル放送になると、テレビはもつときれいに、便利に、楽しくなります。地上デジタル放送の特長は大きく分けて次のとおりです。  
(1) 高画質と高音質：ハイビジョン画質の映像とCD並みの音声

(2) 高度な双方向サービス：視聴者参加型の番組も楽しめ、直接クイズへの参加やショッピングなども可能に  
(3) ワンセグ放送：携帯電話などで乱れの少ないテレビ放送を受信  
(4) 豊富なデータ放送：いつでもニュースや天気予報、地域情報を入手  
(5) 障害者向けサービスの充実：字幕放送、音声解説放送も受信

## どうすれば地上デジタル放送を見ることができるの？

① 地上デジタル対応テレビかデジタルチューナーのどちらかが必要となります。  
② 受信施設についても、デジタル放送への対応が必要となります。  
※地域によってアンテナを設置しても、デジタル放送を視聴

できない世帯が想定されます。  
③ デジタル放送に対応したケーブルテレビに加入可能な地域にお住まいの人は、ケーブルテレビに加入するという方法があります。

現在、市はケーブルテレビの未整備地域(川上、備中地域)やケーブルテレビがデジタル化に未対応の地域(成羽地域)について、具体的な整備方法の検討を行っており、早急に方針を定め、広報紙や説明会などでお知らせする予定です。

## 地上デジタル放送に関する悪質商法・詐欺にご注意を!

地上デジタル放送の受信に関して、疑わしい機器の購入や工事の勧誘を受けたり、身に覚えのない工事代金の請求を受けたときには、すぐには支払わず、お近くの警察署、または消費生活センターにご相談ください。

## ＜地上デジタル放送に関する問い合わせ＞

- ・受信相談…総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター (TEL) 0570-07-0101
- ・視聴エリア…(社)デジタル放送推進協会 (ホームページ <http://www.dpa.or.jp/>)

## 「通り名で道案内」社会実験を実施します

実施期間 9月20日(木)～11月30日(金)



市は、訪れた観光客が容易に目的の場所へたどりつることができるように、通り名と位置番号を組み合わせた「通り名で道案内方式」の社会実験を行います。

頼久寺や武家屋敷などの観光名所を結ぶ市道のうち約1.3キロ区間が対象で、左図のように「通り名」を付け、路面に通り名と位置番号を記したプレートを設置します。また、歩行者の安全性向上のために「歩行者優先ゾーン」として赤褐色の塗装を行います。

実験期間中、地域住民や観光客の皆さんにアンケートを行い、事業効果を検証します。アンケートの依頼がありましたらご協力をお願いします。

■問い合わせ 建設課管理係 (TEL) 020232